

平成28年度第1回東予ものづくり三市連携推進協議会議事録

日時：平成28年10月7日 13:30～

場所：新居浜市消防コミュニティ防災センター

出席：新居浜市：近藤清孝副市長、原一之企画部長、鴻上浩宣経済部長

四国中央市：真鍋和年副市長、坂上秀樹総務部長、高橋和雄経済部長

西条市：真鍋讓副市長、藤岡正企画情報部長、越智三義産業経済部長

1 開会

2 会員紹介

3 議事

(1) 三市圏域愛称の決定について

※事務局より資料説明

会長：各市1案ずつ愛称案を選定していただいているが、その選定理由や意見についてご発言いただきたい。

会員：西条市は、「東予ものづくりフロンティア」を一部補正して選定した。未開拓の最先端に向かって動き出す姿勢を表明していることが理由である。ただし、東予ではなく、愛媛にした方が良いので「愛媛ものづくりフロンティア」に修正する。

会員：四国中央市は、「愛媛ものづくり三都」を選定した。地域や特性を単純明快に言い表していることが理由である。

会長：新居浜市では、点数評価の結果「愛媛ものづくり三都」が選ばれた。その上で、この案をベースに一部補正を行うこととし、「愛媛ものづくりさんさん都」を最終案とした。これは愛媛の愛ともものづくりがさんさんと光輝き、三市が未来へ向かって発展していくという意味をこめている。

愛称決定の方法は、まず、同じものがベースとなっている「愛媛ものづくり三都」と「愛媛ものづくりさんさん都」から一つを多数決で選び、それと「愛媛ものづくりフロンティア」とで多数決により決定することとしたい。

【2回の挙手方式による多数決の結果、三市圏域愛称は「愛媛ものづくりさんさん都」に決定】

会長：最優秀賞は、「愛媛ものづくり三都」、優秀賞は「東予ものづくりフロンティア」となるが、優秀賞は2点選出することとなっている。事務局から提示のあった残

りの3案から優秀賞をもう1点、多数決により選定したい。

【挙手方式による多数決の結果、2つ目の優秀賞は「愛媛創造三都」に決定】

会 長： 本日の結果については、各市のホームページ、広報誌で報告し、「愛媛ものづくりさんさん都」を三市圏域の愛称として、圏域の知名度向上を図ることとする。

受賞者3名の賞品については、企画部会で協議した結果、最優秀賞5万円、優秀賞1万円の特産品について、各市で按分した額に相当するものを選定し、送付することとしている。

事務局： 「愛媛ものづくりさんさん都」のものづくりとさんさんの間に点をいれるかどうかについて、四国中央市から確認があり、スペースや点、マークを入れるなどが考えられるが、これについてもご議論いただきたい。

会 長： それでは、案1「スペース」、案2「点」、案3「マーク」ということで、多数決で決定したい。

【多数決の結果、マークを入れることに決定】

会 長： どのようなマークを入れるかについては、太陽のさんさんと輝くようなイメージのものにすることとし、事務局に一任したい。

事務局： 企画部会で検討したい。

(2) 28年度事業実施状況について

※事務局より資料説明

【意見なし】

(3) 29年度事業計画案について

※事務局より資料説明

会 長： 東予地方局で実施している「癒しの山歩き女子部」の取組が新聞に取り上げられていたが、観光分野などで、東予地方局とも連携して事業を推進していきたい。

会 員： 協議会の趣旨と異なるかもしれないが、三市で共通する産業遺産について、情報発信を強化できればと考えている。銅の精錬で大量の炭が必要であるため、多くの木材を西条市や四国中央市の地域からも供給しており、その道も残っている。三市が連携して、そのようなところにも光を当ててみてはどうか。

事務局： 本協議会とは別に、東予地方局が主体となって実施する「東予の誇れる産業遺産保存活事業」があり、来年度に向けて、歴史文化に対象を拡大するなど、関係市町の意見も聞きながら内容が検討されているところである。

会 員： 三市共通のテーマで、鉱山がある。佐々連、新宮、別子、基安や市ノ川などの鉱山があり、地質学的にも非常に特異な地域と言われている。愛媛大学の榊原教授からジオパークについて共同で取り組んではどうかという提案をいただい

る。ユネスコの世界ジオパーク認定により、世界への情報発信の道が続いている。地域活性化にこの地域特性を取り上げると面白いのではないか。市ノ川の輝安鉱は、大英博物館やスミソニアン博物館などで標本として展示されている。

炭の道については、元住友林業の取締役の加藤正典さんを中心に研究が進められており、近々本も出版されると思うのでご注目いただきたい。

会 長： 鉱山、ジオパークについては、どこが所管するのかという話も含めて、各市で議論していただいて、共通テーマとすることについて三市で取り組んでいきたい。

(4) その他

会 員： えひめ東予産業創造センターが、県から委託を受けて「東予地域プラントメンテナンス人材育成事業」を平成28年度から3か年実施し、製造業を支えるプラントメンテナンスに関する人材育成、人材確保に取り組むこととしている。三市に関連する事業として報告する。

事 務 局： 次回会議は、今年度中に新居浜市庁舎で開催することとし、日時、会場、協議事項は、後日改めて連絡したい。

4 閉会